

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調にある

福岡県の景気は、生産活動は一部弱さがみられるものの高水準で推移しており、個人消費は底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

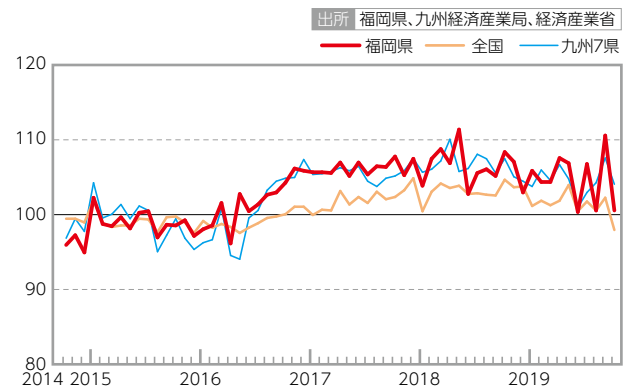
1.生産活動 | 一部弱さがみられるものの、高水準で推移

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比9.0%低下の101.5となりました。

主要業種では「輸送機械工業」「はん用・生産用機械工業」「鉄鋼業」「食料品・たばこ工業」全ての項目が低下し、「食料品・たばこ工業」は5ヶ月ぶりに低下となりました。

指数は前月を下回り、全体としては、一部弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



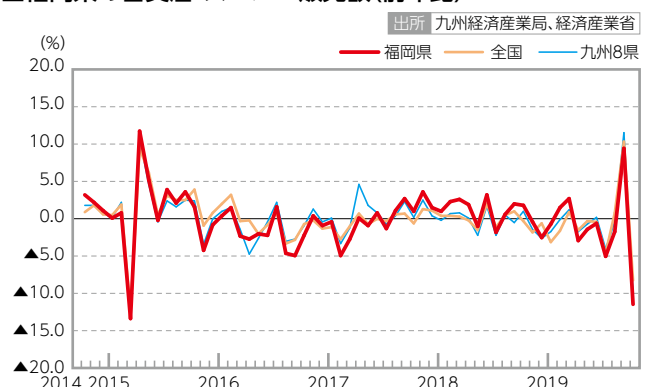
2.個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比11.3%減の約495億円となり、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

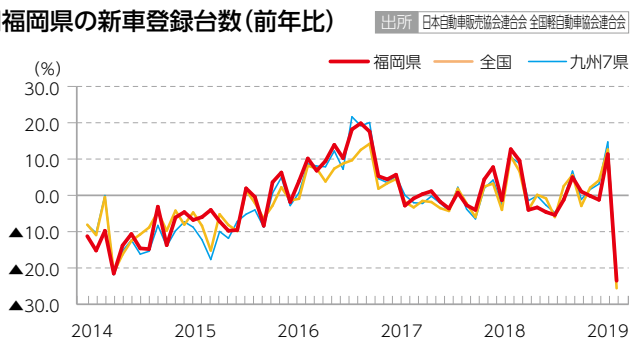
また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比23.0%減の10,810台、同4.8%増の約439億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



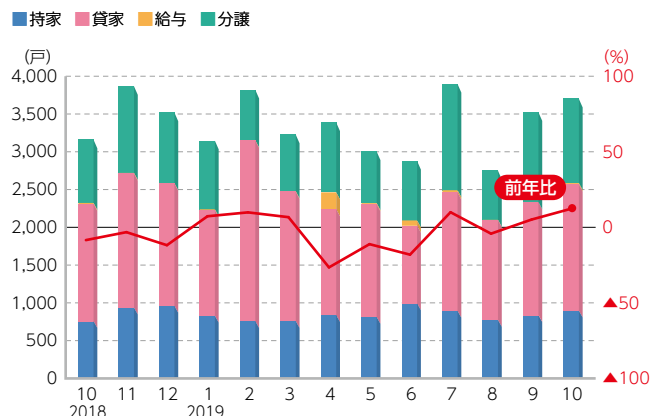
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.1%増の3,729戸となりました。

「分譲」「貸家」「持家」「給与」全てが前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



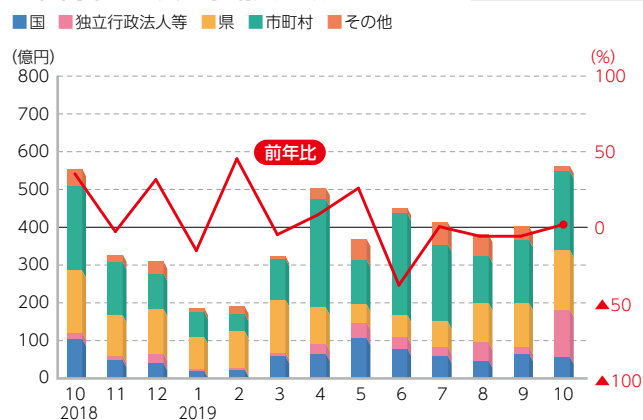
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比1.4%増の約571億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」は前年を上回りましたが、「国」「県」「市町村」はともに前年を下回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



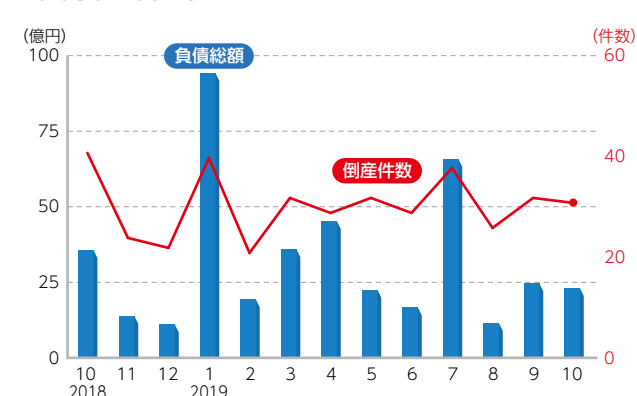
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比10件減の31件、負債総額が同35.3%減の約23億円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調にある

熊本県の景気は、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

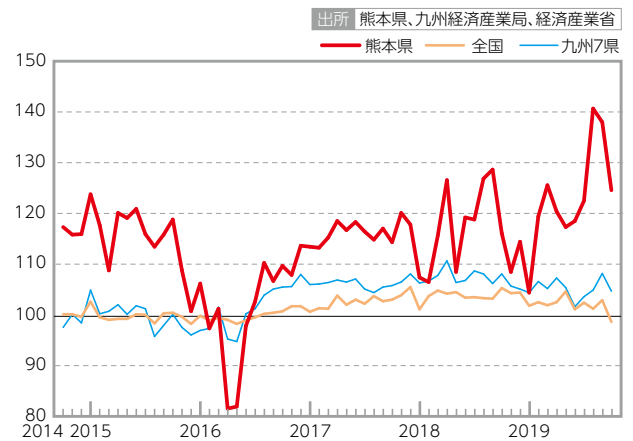
1. 生産活動 | 高水準で推移

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比9.7%低下の125.0となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」「輸送機械工業」「食料品・たばこ工業」「はん用・生産用機械工業」全てが低下しました。

指数は2ヵ月連続で低下しましたが、全体としては高水準にて推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2. 個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比10.8%減の約116億円となり、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比28.8%減の3,824台、コンビニエンスストア販売額は同3.8%増の約140億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



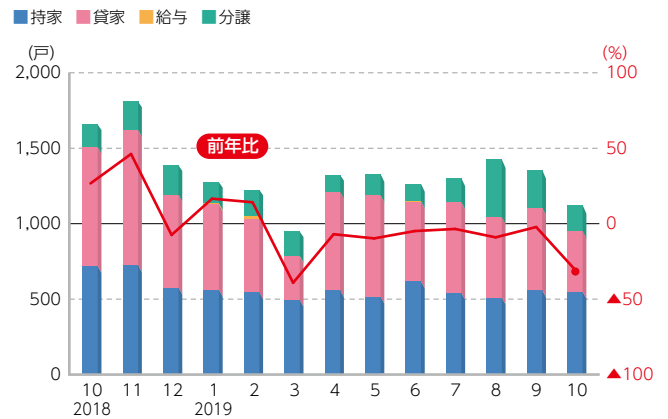
3.住宅建設 | 8ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.8%減の1,142戸となりました。

「分譲」が前年を上回りましたが、「貸家」「持家」が前年を下回り、「給与」は横ばいで、全体では、8ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



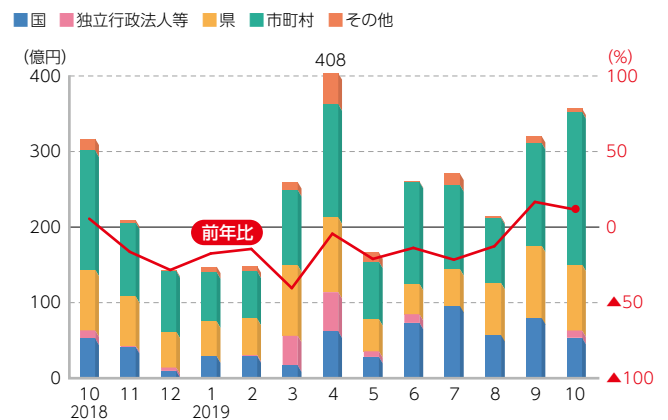
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同13.6%増の約364億円となりました。

発注者別では「国」「県」「市町村」が前年を上回り、「独立行政法人等」が前年を下回りましたが、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の10件、負債総額が同38.4%増の約10.3億円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 弱さがみられるものの緩やかな回復基調にある

長崎県の景気は、生産活動は持ち直しにも一服感のある動きをしており、個人消費は底堅く推移しています。総じてみると、弱さがみられるものの緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

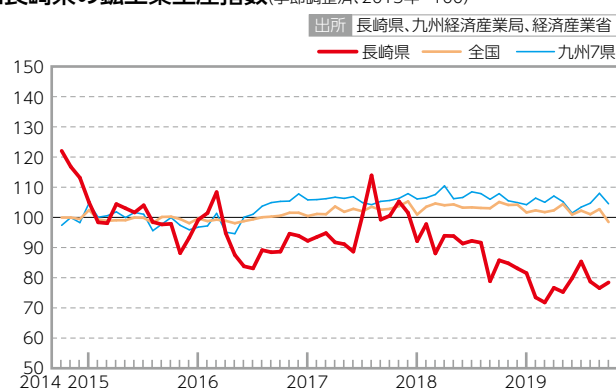
1.生産活動 | 持ち直しにも一服感

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.5%上昇の78.7となりました。

主要業種では「はん用・生産用機械工業」「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「輸送機械工業」が低下しました。

総合指数は3ヵ月ぶりに上昇しましたが、全体としては持ち直しにも一服感のある動きをしています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



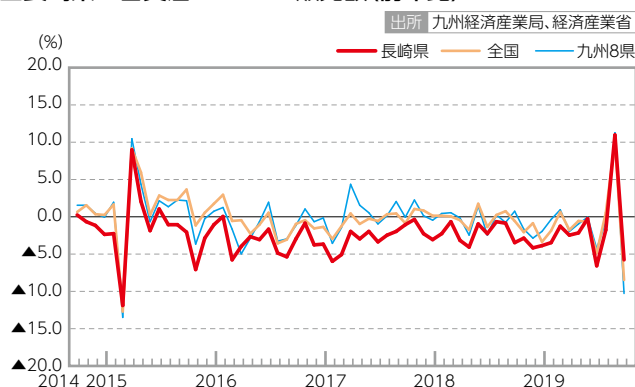
2.個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.4%減の約79億円となり、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

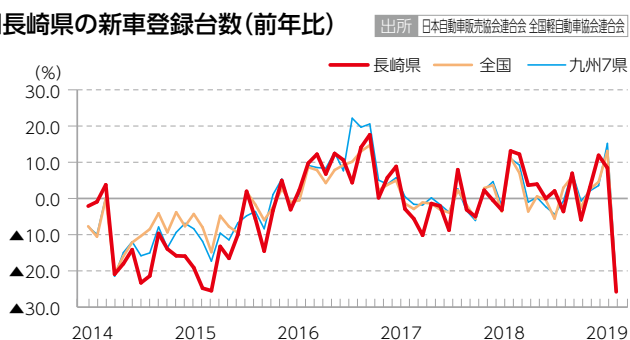
新車登録台数は、前年同月比25.6%減の2,477台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同2.0%増の約91億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





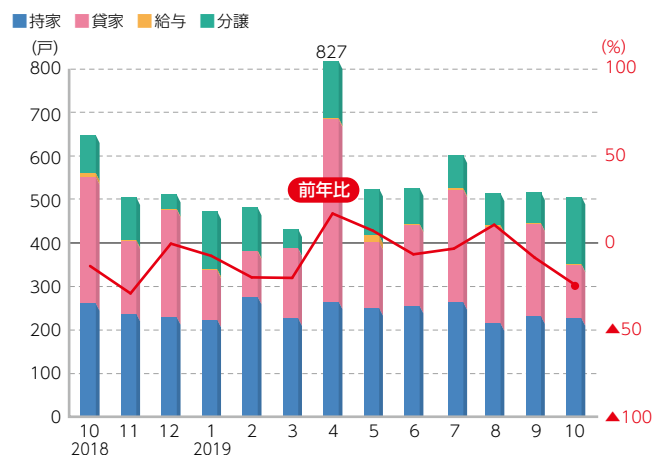
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.9%減の505戸となりました。

「分譲」が前年を上回りましたが、「給与」「貸家」「持家」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



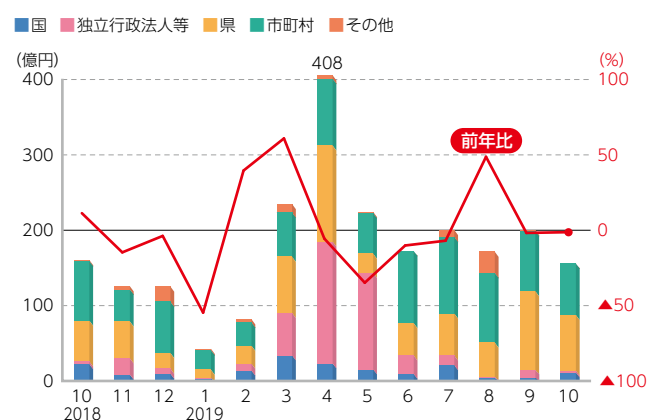
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比2.4%減の約159億円となりました。

発注者別では、「県」は前年を上回りましたが、「国」「市町村」「独立行政法人等」などが、前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



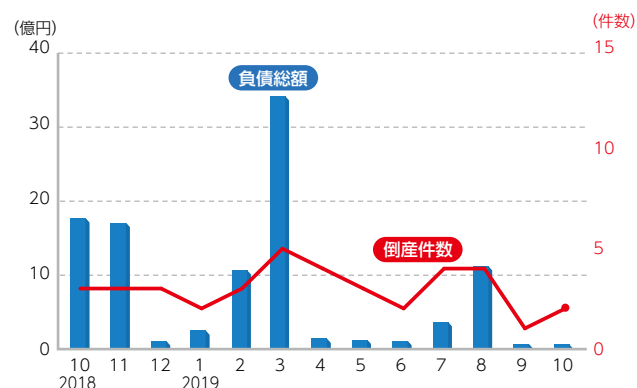
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の2件、負債総額が同96.3%減の約6500万円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 一部弱さがみられるものの、緩やかな回復基調にある

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるものの、個人消費は足踏みの状態にあります。総じて見ると、一部弱さがみられるものの、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

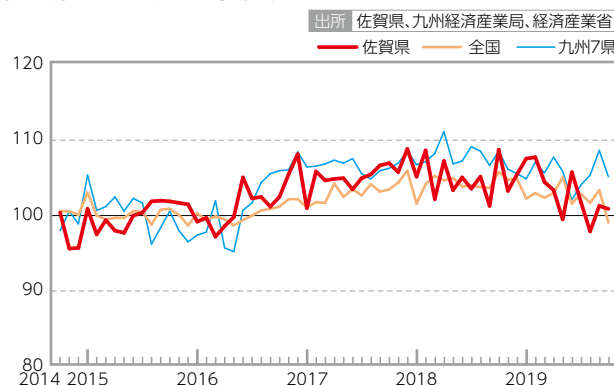
1.生産活動 | 持ち直しの動き

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.4%低下の100.7となりました。

主要業種では、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「電気機械工業」「化学工業」は低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



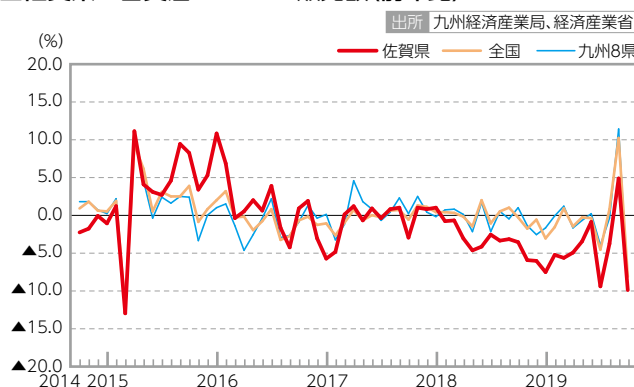
2.個人消費 | 足踏みの状態

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.9%減の約46億円となり、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比0.9%増の2,386台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同4.2%減の約66億円となりました。

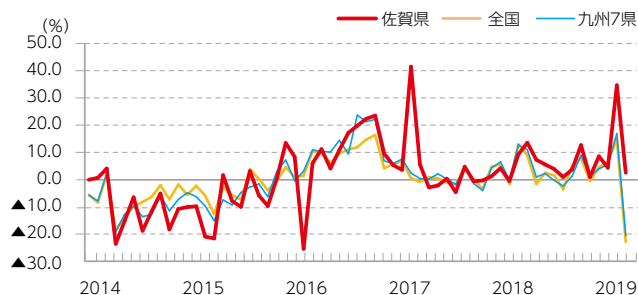
全体としては、足踏みの状態にあります。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





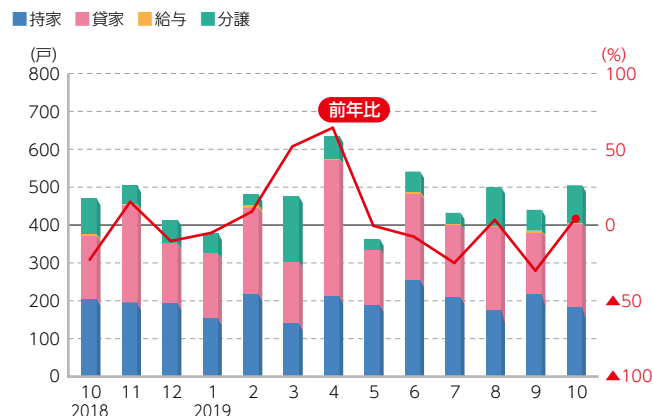
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.7%増の509戸となりました。

「貸家」「分譲」は前年を上回ったものの「持家」「給与」は前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



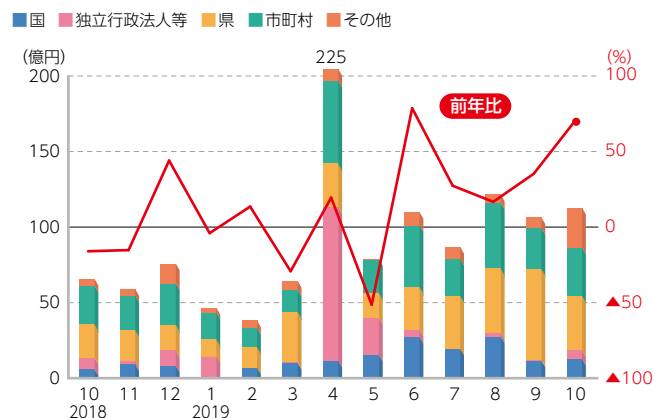
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同72.4%増の約115億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」は前年を下回りましたが、「国」「県」「市町村」が前年を上回り、全体では、5ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



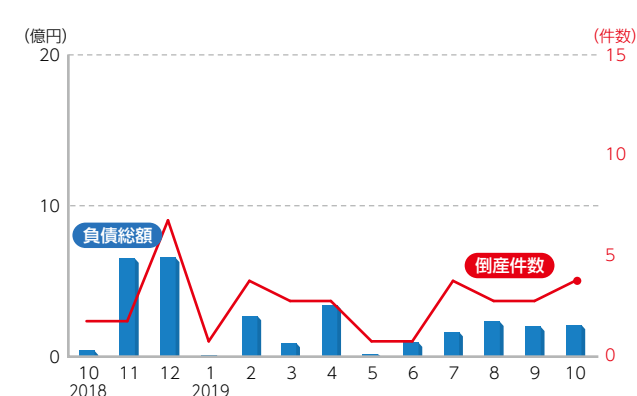
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額が同409.5%増の約2.1億円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 弱さがみられるものの、回復基調にある

大分県の景気は、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は底堅く推移しています。総じて見ると、弱さがみられるものの、回復基調にあります。

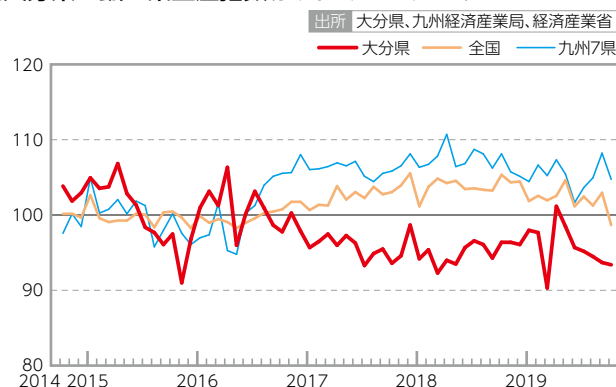
(二宮 彬)

1. 生産活動 | 横ばい圏内で推移

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.3%低下の93.6となり、主要業種では、「はん用・生産用・業務用機械工業」が低下しましたが、「電子部品・デバイス工業」「鉄鋼業」「化学・石油製品工業」は上昇しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



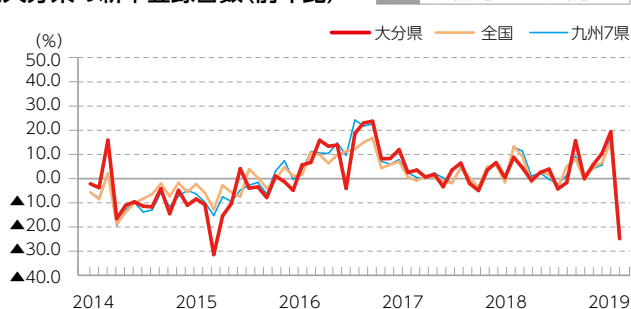
2. 個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.3%増の約76億円となり、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

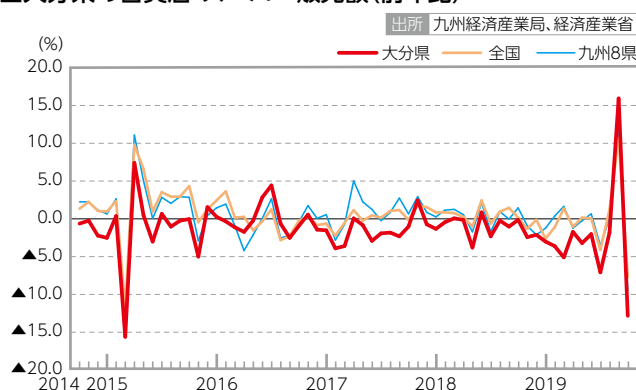
また、新車登録台数も、前年同月比26.7%減の2,477台となり、コンビニエンスストア販売額は、同3.9%増の約88億円となりました。

全体としては底堅く推移しています。

■大分県の新車登録台数(前年比)



■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





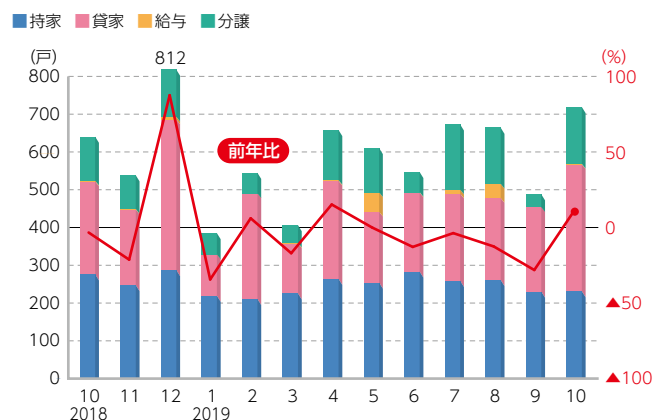
3.住宅建設 | 5ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.8%増の731戸となりました。

「持家」と「給与」が前年を下回りましたが、「分譲」「貸家」が前年を上回り、全体では、5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



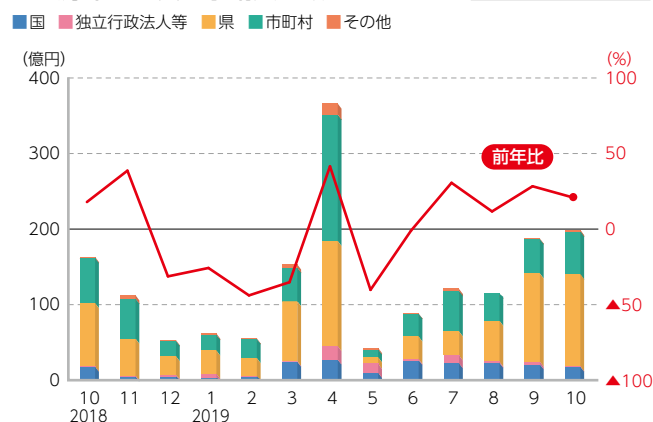
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比20.0%増の約197億円となりました。

発注者別では、「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「県」「独立行政法人等」が前年を上回り、全体では、4ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



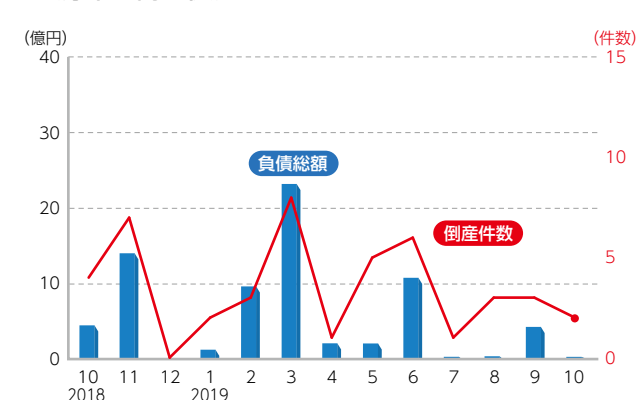
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の2件、負債総額が同92.1%減の約3600万円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 弱さがみられるものの、回復基調にある

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は底堅く推移しています。総じて見ると、弱さがみられるものの、回復基調にあります。

(二宮 彬)

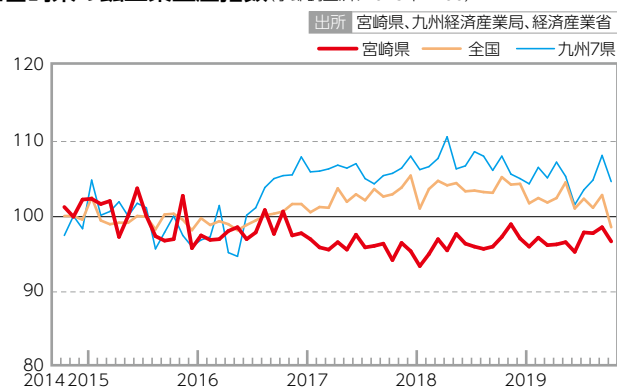
1.生産活動 | 横ばい圏内で推移

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.9%低下の97.0となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」が低下し、「電気・情報通信機械」「食料品工業」が上昇しました。「化学工業」は横ばいでした。

指数は前月を下回りましたが、全体としては横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



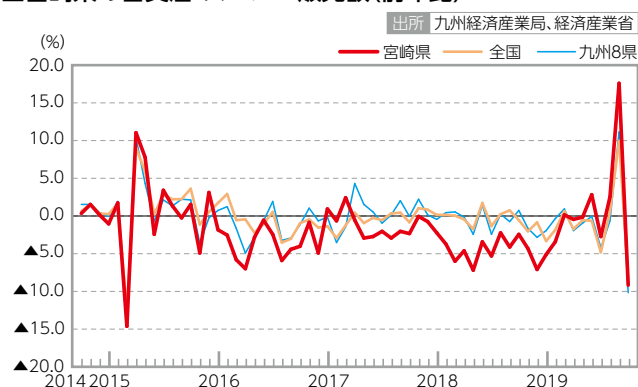
2.個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.9%減の約51億円となり、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比20.8%減の2,488台、同2.9%増の約76億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





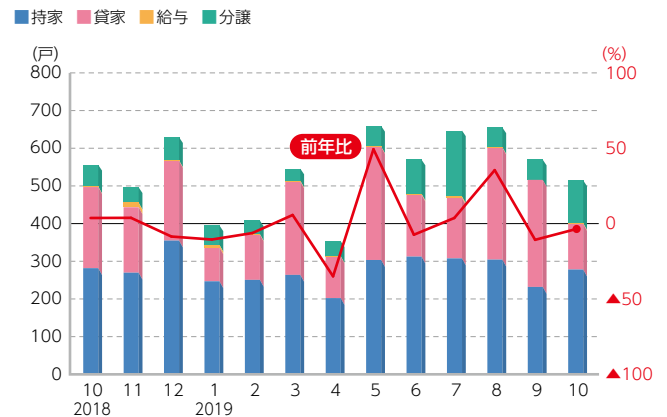
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月8.4%減の513戸となりました。

「給与」「分譲」は前年を上回りましたが、「貸家」「持家」は前年同月を下回り、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



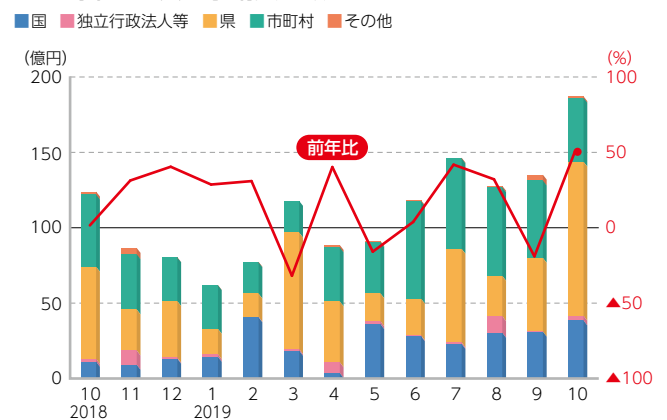
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比52.3%増の約189億円となりました。

発注者別では、「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「県」「独立行政法人等」が前年を上回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の2件、負債総額が同52.0%減の約1.4億円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調にある

鹿児島県の景気は、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

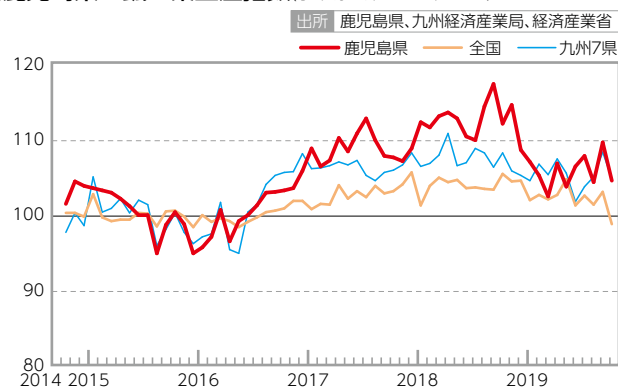
(二宮 彬)

1. 生産活動 | 高水準で推移

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.6%低下の104.7となり、業種別でも「電子部品・デバイス工業」「窯業・土石製品工業」「食料品工業」「電気・情報通信機械工業」全ての業種が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



2. 個人消費 | 底堅く推移

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.6%減の約112億円となり3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比23.8%減の3,153台となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

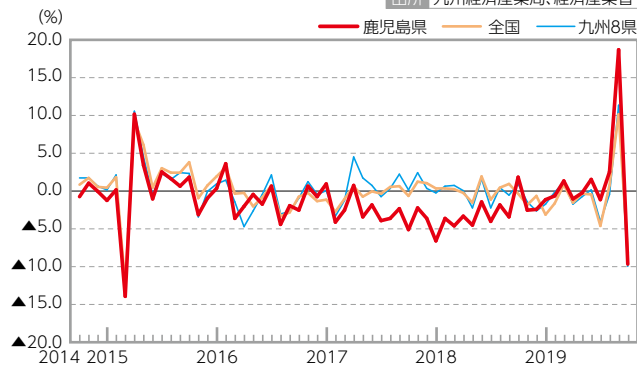
■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





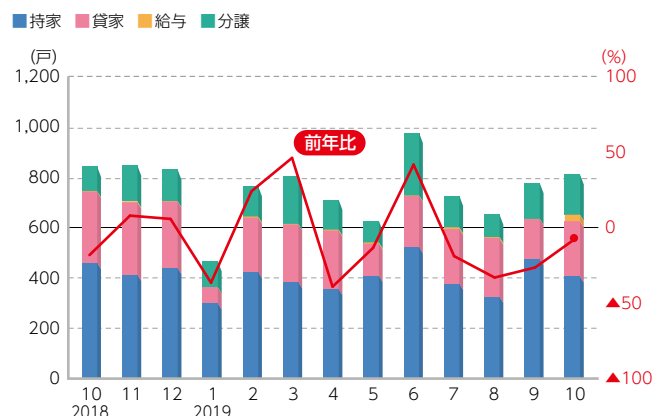
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.6%減の812戸となりました。

「給与」「分譲」は前年同月を上回りましたが、「持家」「貸家」は前年を下回り、全体では、4ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



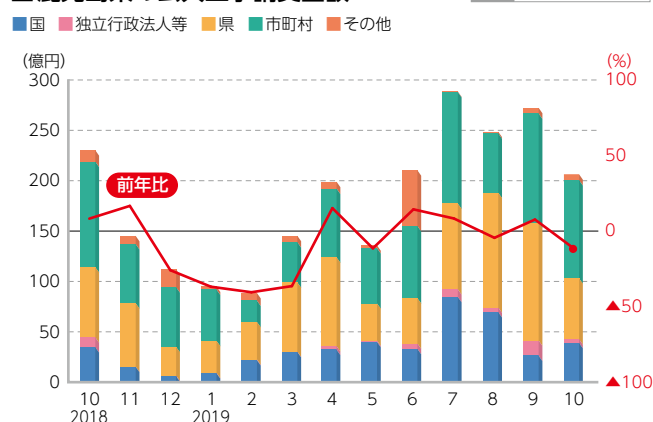
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比9.9%減の約210億円となりました。

発注者別では、「国」が前年を上回りましたが、「県」「市町村」「独立行政法人等」などが前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は4ヵ月連続で前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件減の1件、負債総額が同95.7%減の約4,000万円となりました。

負債総額は4ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

